日本史探究	第6回　鎌倉幕府の崩壊と建武の新政	

考えてみよう：鎌倉幕府はなぜ滅亡したのだろう

空欄を埋めましょう！(Fill in the blanks！)

§1 徳政令の発布

(1)蒙古襲来後の幕府による政治

①御家人の活躍に対して**十分な恩賞を与えられなかった**

②幕府の政治がそれまで以上に**独裁的**なものになった(＝得宗専制政治)

→ 御家人たちの要求は **十分に聞き入れられない**！

(2)(1 **徳政令**)の発布

①背景…**分割相続**などによって苦しくなっていた御家人の生活を助ける

②内容…質入れや売却した御家人の領地を**無償で持ち主に返させる**

③効果…**一時的** → 御家人の不満は高まる

§2 鎌倉幕府の滅亡

(1)(2 **後醍醐天皇**)による倒幕計画

①背景…幕府を倒し天皇中心の政治を復活させたい！

→ 二度の討幕計画は失敗…

②反乱の拡大…幕府に反発する(3 **楠木正成**)などの武士や寺社勢力などを味方につける

→ 有力御家人だった(4 **足利尊氏**)が反乱に加わる

(2)鎌倉幕府の滅亡(1333)

・足利尊氏が**六波羅探題**を攻め落とす

・関東の有力御家人だった(5 **新田義貞**)が鎌倉を攻め落とす

→ 鎌倉幕府は滅亡

▲新田義貞像

§３ 建武の新政

(1)(6 **建武の新政**)＝後醍醐天皇による新たな政治

①内容

皇族・貴族を重視した政治となった

→武士の不満が高まる

②結果

足利尊氏は鎌倉で武士による政治の再興をめざし、反旗をひるがえす(1335)

→後醍醐天皇による建武の新政は短期間で失敗に終わる

☆史料を読み解く☆

Q 以下の史料は建武の新政期に書かれたものです。これを読み、当時の様子はどのようなものだったか、気づいたことをまとめてみよう。

此頃都ニハヤル物 夜討 強盗 謀綸旨 召人 早馬 虚騒動 生頸 還俗 自由出家 俄大名 迷者 安堵 恩賞 虚軍 本領ハナルヽ訴訟人 文書入タル細葛 追従 讒人 禅律僧 下克上スル成出者 (『二条河原落書』)	気づいたこと

書いてみよう ： 鎌倉幕府が滅亡した理由についてまとめてみよう

(例) 二度の元寇で、御家人たちは活躍したのに、恩賞がもらえなかった。

分割相続で御家人たちの生活は苦しくなっていった。幕府は、徳政令を出して助けようとしたが、あまり効果がなく、御家人たちの不満が高まっていった。

その時に、後醍醐天皇の倒幕計画があり、それに従う御家人が増えたため、

鎌倉幕府は滅亡した。

キーワード ： 元寇 御家人 徳政令 後醍醐天皇